

第二回 グリーンハウス保全再生 検討ワークショップ

日時:2005年11月26日(土) 13:00~17:30

場所:グリーンハウス 二階食堂

議事要旨

各班の共通点

- ・ 自動車と歩行者(生活道や憩いの場として利用する一般市民、スポーツ施設利用者)の共存
 - 駐車場の集約化(路駐の制限)
 - 緑道、散策ルート、広場など、一般市民が憩える場の創出
- ・ グリーンハウスの魅せ方
 - 間伐(より良く見せる)と緑化(遮蔽)
 - トイレ等景観阻害要因となる施設の撤去
- ・ 導入する用途
 - 体育センター利用者と一般利用者の両者が利用できる用途を (A・B・C 班、学生 A・C 班)
 - シャワーはグリーンハウスには要らないのでは? 動線を分ける必要は無いのではないか? 共存できる。(A・B 班)

相違点

- ・ 導入する用途
 - 二階には、誰もが利用できる用途を導入 「総合クラブハウス」 (A・B・C 班)
 - ・ 自由に出入りでき、食事・休憩できる
 - ・ たまに結婚式やコンサートなどのイベントを実施
 - 展示機能(三階) (A・B・C 班)
 - ・ ゴルフ歴史資料館、旧モーガン邸・旧住友家俣野邸・近藤邸等の歴史資料館、ギャラリーなど
 - 地域の NPO 等の活動の場(一階の一部)
 - スパ、スポーツクラブ、(A 班)
 - ホテル、旅館、合宿所 (A 班、学生 C 班)
 - その他
- ・ 食堂機能について
 - 事務局提案 (食堂は移転)も、新しい機能の提案の可能性が十分にある。(学生 B 班)
 - 食堂機能は必要だが、一般利用者と体育センター利用者で分けなくて良いのでは? 色々な人が利用できる食堂を。(B 班)
- ・ 三施設を回遊ルートでつなぐ
 - 必要は無い!
 - 繋げる場合、回遊ルートの基点としてのグリーンハウスに、どのような機能があると良いか?

その他

- ・ グリーンハウスを運営する「倶楽部組織」を立ち上げる。(A 班)

菅

- 旧モーガン邸、旧住友家俣野邸、近藤邸、グリーンハウス…昭和初期の建物が集中している。
- これらとの連携も視野に入れて、検討しましょう！

本日の論点

体育センター全体の環境整備の考え方 グリーンハウスの活用の考え方

各班の発表

B班

- 体育センター全体の環境整備の考え方
 - ・ 善行駅～正門を結ぶ通りは、通勤、通学に日常的に使われている生活道。
 - ・ その通り沿いでは、ずらっと路上駐車している。
 - 駐車場を集約し、緑の散歩道をつくれぬか？
 - ・ 安全性や景観の面から、路駐をなくしたい。
 - 駐車場をどうするか？
 - 新たに駐車場を整備？
 - 教育センターの駐車場と共用にする？
 - 駐車場の有料化？
 - 週末と平日の利用のプログラムを考える？
 - ・ 体育センター北側に接する公園等とどうつなげていくか？
 - ・ グリーンハウスを、いろいろなところから良く魅せる。
 - ・ 一般市民が憩えるような場を創る。
 - 広い様に思われるが、一般市民がくつろげる場は少ない。
 - ・ 陸上競技場向けのシャワールームがない
 - 各競技場は完結しているので、それらをつなぐ施設にしたら…
 - シャワー 人が集まるきっかけに
 - ここにシャワーは不要？
- グリーンハウスの活用の考え方
 - ・ コンセプト
 - 「市民と一般利用者の総合クラブハウス」
 - ・ 一階
 - 食堂、いろんなひとが利用できる。
 - 地域のNPO等の活動の場として貸し出し
 - ・ 二階
 - クラブハウス
 - 自由に出入り、勝手にご飯食べても良い
 - たまにイベントの実施(音楽会等に)
 - 脇の倉庫(旧バー、ダイニング) 落ち着いた雰囲気ですべられる場所に。
 - ・ 三階
 - スポーツ博物館
 - ゴルフ発祥の地 資料館
 - ギャラリーなど
 - 旧モーガン邸、旧住友家俣野邸、近藤邸、グリーンハウスについての資料館 など
 - ・ (班の一人が)子どもの頃からこの二階の食堂に良く来ていた。そのような経験ができることは大切では無

いか？

- 二階は子どもでも気軽に来られることができる用途に。
- 食堂？一階、二階の両方に食堂を設けるほどの需要があるか？

A班

- 体育センター全体の環境整備の考え方
- グリーンハウスの活用の考え方
 - ・ 広い意味での保存
 - 創建当初の状態に完全復元ではなく、どのような使い方が良いかも含めて考える
 - ・ 利用者は？ターゲット
 - だれもがくつろげる場
 - スポーツ利用者
 - 地域住民
 - 建物好き
 - 歴史文化、スポーツ文化の共存
 - ・ 動線
 - 分ける必要はないのでは？
 - スポーツマン、管理棟でシャワー浴びればよい
 - ・ 建物修復
 - 使い方のマナーも改善される
 - ・ 用途
 - レストラン(クラブハウス)
 - セルフから高級まで...
 - 展示スペース
 - 地域の歴史、
 - スポーツ文化
 - ・ 倶楽部組織
 - 現在ない。立ち上げてみては？

C班

- 体育センター全体の環境整備の考え方
 - ・ 体育センター利用者と一般利用者、誰もが利用できるようにする。
 - ・ 公園機能を充実させたい(一般利用者が憩えるような場づくり)。
 - ・ 駐車場を集約し、緑の散歩道をつくる。
 - ・ 三施設の周遊の拠点に。
 - ・ イベントも三施設で同時にやってみては？
 - ・ 緑を生かした使い方
 - スポーツクラブ
 - スパ施設
 - 宿泊施設
 - 情報発信の機能
 - 多目的施設
 - ...
 - ・ スポーツ施設、総合型
- グリーンハウスの活用の考え方

- ・ クラブハウス 総合的な使い方
 - お茶飲んでしゃべる
 - イベント
 - 絵の展示
- ・ 神奈川のスポーツの聖地！
- ・ スポーツの特化せず、公園的な施設に！
- ・ ビジネスモデル、収入を得るため、具体的なプランが必要

質疑応答

➤ 部

- ・ A班で倶楽部組織についての発表があったが、具体的にどのような議論があったか？

➤ A班

- ・ どんな倶楽部？これからが市民が誰でもつかう。前は「市民クラブハウス」という意見。これからはキーワードでは？詳細は未定。続きは菅さん

➤ 菅

- ・ ハードとしてのクラブハウス 運営する倶楽部が必要なんじゃないか？
 - 体育センターにはない。
 - 利用者は、場所を借りているだけ。ここで自分たちで企画したり、・・・ということはない。
 - 公共的施設でもあるため。
- ・ サッカー、陸上など、各々のクローズな倶楽部になる
 - ネットワーク、交流できる場が必要
- ・ 三階の部屋など、自分たちの部屋、連絡場所として使っては？
- ・ 優勝カップとかずらっと並べて・・・
- ・ より、愛着がわくのでは？

学生A班

- ・ 良いもの、悪いもの、保存・改善・撤去すべきもの、とで現在の平面を評価。
 - 食堂、テラス、グリーンハウス周囲において、たくさんの指摘が集まった。
- ・ ゾーニング
 - 赤 撤去
 - 緑 保存、改善

➤ 体育センター全体の環境整備の考え方

- ・ 駅からロータリーに来る人から見えるファサード
 - 雑木林で隠れている。環境整備が必要。
- ・ グリーンハウスの北側
 - トイレ、ボイラー室をなくし、開放的にして、ファサードを見せる。
- ・ アリーナの方から見るグリーンハウス
 - 暗い周辺の森を整備。
- ・ 谷の部分
 - 教育センターから橋下をくぐるように、動線を一つ設けることで、高いところと低いところで動線を設ける。

➤ グリーンハウスの活用の考え方

- ・ GH内に軸線をもうけることで、GHを有効に生かせる？
- ・ 各入り口から、グリーンハウスをもっとよく魅せる！
 - 上記の三つの視点場からの景観阻害要因 改善

学生B班

- ・ 機能は決めていない。
- ・ 体育施設の中のGH、これからの活用を視野に入れた活用再生。
- ・ 4つのプランについて評価
- ・ 体育施設の利用者と一般利用者を共存
- ・ 4番 可能性は大いにある
 - 新しい機能の提案の潜在性
- ・ 距離 大前提
 - つなぐ…きつい？
- ・ 三箇所をつなぐことで、
 - 改めてよいものを見る機会を提供できる。
 - ここの価値を高めることができる。
- ・ GHを回遊計画の基点に！
 - モーガン邸、住友邸をよりよく活かせる。
- ・ 入り口からまず見えたのは競技場の壁。善行駅方面からまず目に付くのはトイレ。
 - 改修、遮蔽する必要がある。
- ・ 新しく導入する機能を今後追及したい。

学生C班

- ・ 周遊ルートを作る必要はない！！
 - 愛好家はルートがなくても
 - 一般の人、よりよい場所に行ってしまう
 - 距離がありすぎて、現実的に無理？
- ・ 旧モーガン邸、旧住友家侯野邸について
 - 建物、アプローチがよい、建物の特徴がある。
 - 高台にあり、自然がおおい、景色がよい。
- ・ 提案
 - ホテル、旅館ならよいのでは？
 - コミュニティ施設
- ・ 活用提案
 - 機能入れるだけだと失敗？
 - 周辺も含めて考えると
 - 合宿
 - 食堂
 - …
 - 交流センター
 - 一般利用者、スポーツマンが同時に利用
- ・ 動線への考慮踏まえて、ランドスケープ、よく魅せる

質疑応答

➢ 池田

- ・ A班の、グリーンハウス内に軸線を通すという提案、もっと具体的に聞かせて欲しい。

➢ 薮

- ・ B班でも、GH周辺では車を追い出し、つり橋復元して、周りからGHがよく見えるようにという議論があった。

- ・ 教育センターから掘割をつなげる提案があった。先ほどの話とあわせて、もっと具体的に。
- 学生A班
 - ・ 軸線
 - ・ 各階で機能を分ける
 - 一階テラスなど、一部の人しか楽しめない
 - ・ 軸線で分ける、部屋割りを決める
 - ・ 谷…面白そうなのに、使いきれていない。
 - そこに一本通す。

管(感想)

- 新しい知識、情報が得られた
 - ・ 善行～正門の間で、通勤、通学に普段から使われている
 - スポーツ関係者だけでなく、一般市民の利用を考える一つのチャンス
- 一般市民と体育センター利用者を区分する必要はない。共存できるように。
 - シャワーは各施設にある。GHに設ける必要はないこと。
 - 「市民とスポーツマンとの総合クラブハウス」という視点が共通しているのではないか？
- 倶楽部組織をどのようにつくるのか？どのように運営して行くのか？
- お昼しか使わない。もっと利用時間帯が増えるような利用を。
- 学生は「地形」に着目していた。正門からの視線、もっと魅せるように。
 - 木が多いのはいいが、もっと魅せるよう環境整備が必要

次回

- ・ 12月17日(土)
- ・ まとめの話
- ・ 利用の考え方
- ・ どう具体化するのか？
- 次回は最後
 - ・ 汚いという意見があった。みんなで清掃活動する？
 - 県で予算をとり来年三月に清掃をする。それに期待。
 - ・ 終わったら、残響とか調べるため、歌でも歌いましょう！

部(事務局)

- ・ 周遊 事務局で少し整理しておきます
- ・ 二月中旬に、発表会を実施。
- ・ レーモンドに詳しい、三沢浩先生に基調講演
- ・ 詳細は次回に。